

# 記入例Ⅱ

# 免許証再交付申請書

A 免許証を紛失した方  
B 免許証を損傷した方

(申請書裏面については15ページ参照)

- ① ㉒と記入して下さい。  
申請者氏名欄には戸籍上の氏名を記入して下さい。  
記載内容等について照会する際に必要です。  
で、屋間電話で連絡の取れる電話番号・携帯電話番号等を記入して下さい。また、会社の場合は部署名・内線番号を記入して下さい。
- ③④ カタカナで左からつめて書いて下さい。
- ⑤ 町域番号まで正確に記入して下さい。
- ⑥ 左端の□枠内に、該当する元号の番号を記入します。年月日は、それぞれ枠が二つずつ並んでいます。1桁の数字は左側の枠を空欄にし、右側の□枠内に記入します。
- ⑦-1 旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は2を、希望しない場合は0を記入して下さい。
- ⑦-2 併記を希望する氏名等を記入して下さい。
- ⑧ 申請書裏面のコード表を見て記入して下さい。
- Aの方は、「紛失」と記入して下さい。  
Bの方は、「損傷」と記入して下さい。
- ㉕ 労働安全衛生法に基づく他の免許を持つている場合には、今回申請する免許証と統合のうえ新しい免許証が交付されますので、1と記入し、免許の種類に○をつけ、別紙の所持免許申告欄に必要事項を記入して下さい(16ページ参照)。

※再交付と書替を同時に行う場合は、①「申請の区分」は㉓と記入し、記入例Ⅲ(11ページ)に示した事項も併せて記入して下さい。

様式第19号(第66条の3、第7条関係) (表面) (免許証書替・免許更新) 申請書

申請書番号: 840001

申請者氏名: ヤマダ 山田 太郎

生年月日: 35年10月3日

住所: 千葉県千葉市中央区004-11-1

勤務先: (株)X×工業

町域番号: 290-0011

申請理由: 紛失

資格内容: 普通自動車

再交付理由: 紛失

申請年月日: 令和 年 月 日

交付年月日: 令和 年 月 日

免許証の番号: 20251001

交付局: 27

申請者印: (受印)

- ② 記入しないで下さい。  
写真は次のものを1枚貼って下さい。  
・寸法は横24mm×縦30mm(運転免許証サイズ)  
・上三分身(胸から上)、正面、着衣、脱帽、無背景  
・申請前6か月以内に撮影したもの  
・鮮明で変色の恐れのないもの  
※また、写真の裏面に必ず氏名を記入して下さい。  
なお、次のような写真は覆り直しをお願いする場合があります。  
・指定の寸法や規格を満たしていないもの  
・サンガラスやヘアバンド等により顔の一部が隠れているもの  
・デジタル写真の品質に乱れがあるもの(画像処理がなされているものや不鮮明なもの)  
・変色や傷があるもの  
・写真専用紙以外の用紙に印刷したもの  
詳しくは、P28を参照して下さい。
- 住所地以外(勤務先など)に免許証の送付を希望される方は、当該送付希望先の住所、会社名、電話番号を記入して下さい。住所地への送付を希望される方は、この欄に記入する必要はありません。
- 送付先の記入例(会社の場合)  
〒000-0000  
東京都千代田区001-1-1  
〇〇(株)安全衛生課 気付  
(実家の場合)  
〒000-0000  
東京都文京区001-1-1 〇〇様方
- なお、受取人の名前は、必ず免許申請者の氏名が印字されます。免許申請者以外の方が受取人になることはできません。  
記入しないで下さい。  
紛失または損傷した免許証について記入して下さい。  
・カードタイプ(ラミネートタイプを含む)の免許証の場合  
①に免許証番号を記入  
②に折りタイプの免許証の場合  
(裏面のコード表参照)、③に「交付局コード」、  
④に「免許の種類コード」、⑤に「交付局コード」、  
⑥に「免許証番号」を記入して下さい。  
紛失・損傷した免許証の記載項目が不明の場合には、申請者ご本人が本人確認証明書を持参の上、申請書を最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局にて確認して下さい。

申請先 申請者の住所を管轄する都道府県労働局(免許証の交付を受けた都道府県労働局でも可)の健康安全主務課(P26～P27参照)

## ○申請書類記入等チェックリスト

再 交 付

チェック欄	
①	<input type="checkbox"/> 記入漏れはありませんか？
②	<input type="checkbox"/> 免許証用写真の裏面に氏名を記入し、申請書ごとに貼付しましたか？
③	<input type="checkbox"/> 各申請書の裏面に収入印紙 1,500 円分を貼付しましたか？（消印をしないで下さい。）（15 ページ参照）

各申請書に必要な事項を全て記載し、添付書類が揃ったら、記入例に添ってもう一度確認し、このページのチェックリストにより再点検をして下さい。

## ○添付書類チェックリスト

○必ず添付するもの		備 考
チェック欄	添付書類	
①	<input type="checkbox"/> 専用の免許証送付用（「返信用」と書かれた）封筒	この申請書類一式に同封されている茶色の窓空き封筒です。住所等は記載しないで下さい。（免許証発行時に申請書に記載された希望先のご住所と免許取得者氏名を印字いたします。） なお、専用の窓空き封筒をお持ちでない場合は任意の封筒でも使用できます。ただし、その場合は氏名、住所を記載して下さい。
②	<input type="checkbox"/> 免許証送付用切手434円分（※）	①の免許証送付用封筒に貼付して下さい。 （※）令和5年10月1日現在の郵送料と簡易書留料金です。
○該当する場合に添付するもの		
チェック欄	添付書類	必要となる場合
③	<input type="checkbox"/> 免許証滅失事由書（18ページ参照）	◎免許証を紛失した方のみ
④	<input type="checkbox"/> 損傷した免許証	◎免許証を損傷した方のみ
⑤	<input type="checkbox"/> 労働安全衛生法関係の免許証（原本） ※現在所持している労働安全衛生法関係の免許証を全て提出してください。今回申請する免許証と統合した上で新しい免許証を交付します。提出された免許証は、新しい免許証発行後、ご本人に返却されず、処分されます。	◎労働安全衛生法関係の免許証を持っている場合 ※氏名を変更した場合は、書替も同時に行います。申請書の①「申請の区分」は「3」と記入し、記入例Ⅲ（11ページ）に示した事項も併せて、申請書に記入して下さい。 ※新免許証が発行されるまでの期間、又は発行後手元に残すことを希望される方は、最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局で原本確認の証明を受けた免許証の写しを取得し、申請時に添付して下さい。原本確認証明の発行手続については、最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局にお問い合わせ下さい。詳しくは18ページを参照して下さい。
⑥	<input type="checkbox"/> 所持免許申告欄（16ページ参照）	◎旧様式（二つ折りタイプ）の労働安全衛生法関係の免許証を所持している場合。 （申請書の項目番号⑥に1を記入した上で、所持免許申告欄の記入・添付が必要）。
⑦	<input type="checkbox"/> 本人確認証明書（17、30ページ参照）	◎免許証を紛失した方 ◎免許証を損傷した方で、該当免許証で本人確認ができない方 ◎住所を変更した場合 ※住民票の写しのみでも構いません。 ※本籍地の記載がないもの又は本籍地をマスキング（黒塗り）したものとして下さい。
⑧	<input type="checkbox"/> 住民票の写し（市区町村から発行された原本で個人番号（マイナンバー）が記載されていないもの）等	◎旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合。 ※旧姓を使用した氏名又は通称が記載されているものを提出して下さい。 ※本籍地の記載がないもの又は本籍地をマスキング（黒塗り）したものとして下さい。

# 記入例Ⅱ

# 免許証再交付申請書

免許証の記載事項等の変更を希望する方  
 新様式の免許証の発行を希望する方

(申請書裏面については15ページ参照。)

① ②と記入して下さい。

申請者氏名欄には戸籍上の氏名を記入して下さい。

記載内容等について照会する際に必要です。で、屋間電話で連絡の取れる電話番号・携帯電話番号等を記入して下さい。また、会社の場合は部署名・内線番号を記入して下さい。

③④ カタカナで左からつめて書いて下さい。

⑤ 町域番号まで正確に記入して下さい。

⑥ 左端の□枠内に、該当する元号の番号を記入します。年月日は、それぞれ枠が二つずつ並んでいます。1桁の数字は左側の枠を空欄にし、右側の□枠内に記入します。

⑦-1 旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は2を、希望しない場合は0を記入して下さい。

⑦-2 併記を希望する氏名等を記入して下さい。

⑧ 申請書裏面のコード表を見て記入して下さい。

C・Dどちらも「その他」と記入して下さい。

労働安全衛生法に基づく他の免許を持つている場合には、今回申請する免許証と統合のうえ新しい免許証が交付されますので、1と記入し、免許の種類に○をつけ、別紙の所持免許申告欄に必要事項を記入して下さい(16ページ参照)。

※再交付と書替を同時に行う場合は、①「申請の区分」は③と記入し、記入例Ⅲ(11ページ)に示した事項も併せて記入して下さい。

② 記入しないで下さい。

写真は次のものを1枚貼って下さい。  
 ・寸法は横24mm×縦30mm(運転免許証サイズ)  
 ・上三分身(胸から上)、正面、着衣、脱帽、無背景  
 ・申請前6か月以内に撮影したもの  
 ・鮮明で、変色の恐れのないもの

※また、写真の裏面に必ず氏名を記入して下さい。  
 なお、次のような写真は覆り直しをお願いする場合があります。  
 ・指定の寸法や規格を満たしていないもの  
 ・サンガラスやヘアバンド等により顔の一部が隠れているもの  
 ・デジタル写真の品質に乱れがあるもの(画像処理がなされたものや不鮮明なもの)  
 ・変色や傷があるもの  
 ・写真専用紙以外の用紙に印刷したもの  
 詳しくは、P28を参照して下さい。

住所地以外(勤務先など)に免許証の送付を希望される方は、当該送付希望先の住所、会社名、電話番号を記入して下さい。住所地への送付を希望される方は、この欄に記入する必要はありません。

### 送付先の記入例

- (会社の場合)  
 〒○○○-○○○○  
 東京都千代田区○○1-1-1  
 ○○(株) 安全衛生課 気付  
 (実家の場合)  
 〒○○○-○○○○  
 東京都文京区○○1-1-1 ○○様方

なお、受取人の名前は、必ず免許申請者の氏名が印字されます。免許申請者以外の方が受取人になることはできません。

記入しないで下さい。

再交付を希望する免許証について記入して下さい。  
 ・カードタイプ(ラミネートタイプを含む)の免許証の場合

①に免許証番号を記入

②に折りタイプの免許証の場合

③に「免許の種類コード」、④に「交付局コード」(裏面のコード表参照)、⑤に「免許証番号」、⑥に交付年月日を記入して下さい。

様式第19号(第66条の3、第7条関係) (表裏) (免許証書替・免許更新) 申請書

①申請の区分  
 1. 新規免許取得  
 2. 書替  
 3. 更新  
 4. 更新  
 5. 更新

②申請に申請する免許の種類  
 1. 普通自動車  
 2. 普通自動車  
 3. 普通自動車  
 4. 普通自動車  
 5. 普通自動車

③申請者氏名  
 ヤマダ 山田 太郎

④住所  
 〒177-8501 千葉県千葉市中央区○○4-11-1  
 (株) X X 工業

⑤町域番号  
 〒270-0011

⑥左端の□枠内に、該当する元号の番号を記入します。年月日は、それぞれ枠が二つずつ並んでいます。1桁の数字は左側の枠を空欄にし、右側の□枠内に記入します。

⑦-1 旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は2を、希望しない場合は0を記入して下さい。

⑦-2 併記を希望する氏名等を記入して下さい。

⑧ 申請書裏面のコード表を見て記入して下さい。

C・Dどちらも「その他」と記入して下さい。

労働安全衛生法に基づく他の免許を持つている場合には、今回申請する免許証と統合のうえ新しい免許証が交付されますので、1と記入し、免許の種類に○をつけ、別紙の所持免許申告欄に必要事項を記入して下さい(16ページ参照)。

①に免許証番号を記入  
 ②に折りタイプの免許証の場合  
 ③に「免許の種類コード」、④に「交付局コード」(裏面のコード表参照)、⑤に「免許証番号」、⑥に交付年月日を記入して下さい。

千葉 労働局長殿  
 令和 2 年 4 月 1 日

(受付印)

申請先 申請者の住所地を管轄する都道府県労働局(免許証の交付を受けた都道府県労働局でも可)の健康安全主務課(P26～P27参照)



## ○申請書類記入等チェックリスト

チェック欄	
①	<input type="checkbox"/> 記入漏れはありませんか？
②	<input type="checkbox"/> 免許証用写真の裏面に氏名を記入し、申請書ごとに貼付しましたか？
③	<input type="checkbox"/> 各申請書の裏面に収入印紙 1,500 円分を貼付しましたか？（消印をしないで下さい。）（15 ページ参照）

## 再 交 付

各申請書に必要な事項を全て記載し、添付書類が揃ったら、記入例に添ってもう一度確認し、このページのチェックリストにより再点検をして下さい。

## ○添付書類チェックリスト

○必ず添付するもの		添付書類	備 考
①	<input type="checkbox"/>	専用の免許証送付用（「返信用」と書かれた）封筒	この申請書類一式に同封されている茶色の窓空き封筒です。住所等は記載しないで下さい。（免許証発行時に申請書に記載された希望先のご住所と免許取得者氏名を印字いたします。）なお、専用の窓空き封筒をお持ちでない場合は任意の封筒でも使用できます。ただし、その場合は氏名、住所を記載して下さい。
②	<input type="checkbox"/>	免許証送付用切手434円分（※）	①の免許証送付用封筒に貼付して下さい。 （※）令和5年10月1日現在の郵送料と簡易書留料金です。
③	<input type="checkbox"/>	労働安全衛生法関係の免許証（原本） ※現在所持している労働安全衛生法関係の免許証を全て提出してください。今回申請する免許証と統合した上で新しい免許証を交付します。提出された免許証は、新しい免許証発行後、ご本人に返却されず、処分されます。	※氏名を変更した場合は、書替も同時に行います。申請書の①「申請の区分」は「3」と記入し、記入例Ⅲ（11ページ）に示した事項も併せて、申請書に記入して下さい。 ※新免許証が発行されるまでの期間、又は発行後手元に残すことを希望される方は、最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局で原本確認の証明を受けた免許証の写しを取得し、申請時に添付して下さい。原本確認証明の発行手続については、最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局にお問い合わせ下さい。詳しくは18ページを参照して下さい。
○該当する場合に添付するもの			
		添付書類	必要となる場合
④	<input type="checkbox"/>	所持免許申告欄（16ページ参照）	◎旧様式（二つ折りタイプ）の労働安全衛生法関係の免許証を所持している場合。 （申請書の項目番号⑥に1を記入した上で、所持免許申告欄の記入・添付が必要）。
⑤	<input type="checkbox"/>	本人確認証明書（17、30ページ参照）	◎免許証の顔写真を変更する方 ◎住所を変更した場合 ※住民票の写しのみでも構いません。 ※本籍地の記載がないもの又は本籍地をマスキング（黒塗り）したものとして下さい。
⑥	<input type="checkbox"/>	住民票の写し（市区町村から発行された原本で個人番号（マイナンバー）が記載されていないもの）等	◎旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合。 ※旧姓を使用した氏名又は通称が記載されているものを提出して下さい。 ※本籍地の記載がないもの又は本籍地をマスキング（黒塗り）したものとして下さい。

※免許証の記載事項等の変更（例）写真、住所の変更を希望する場合等。新様式の免許証で発行されます。